



先月の大菩薩嶺の時と同じように東京電機大学ワンダーフォーゲル部の後輩の今村君がマイタビでこの山に行くことにしたというので私も行くことにした。申し込みを行ってしまってから去年の同じ時期にこの山に行っていたことに気が付いた。しかしすでにキャンセル待ちであったのでダメかと思ったら、山行の前日になってキャンセルが出たとの連絡があった。不在であったのに3回も電話記録があった。今までの例であると電話にすぐに出ないと次のキャンセル待ちに回してしまうのがふつうである。以前映画を見ているときに電話があった時があった。見終わってから掛け直したらもう次のキャンセル待ちの人に回されていたということがあった。

この日のツアーリーダーは参加者平均よりも年上と思われる小林さんでサブは中年美人の一柳（ひとつやなぎ）さんである。メンバーは男6人で女15人のいつもの比率である。

要害山（770m）は武田信玄時代のお城があったということからつけられた山名であり、曲輪（くるわ）だとか門跡だとかの標識も多い。兜山（913m）までの間には岩堂峠近くに41段の梯子段のある安産のご利益があるという由緒のありそうな深草観音もあった。

